

ムジャキフーズ 商業施設に出店

店舗運営を個人事業主に委託する方式で飲食店を展開するムジャキフーズ（東京・渋谷、田代準

朗社長）は商業施設に相次ぎ出店する。十五日に福岡・博多で開業する「g a t e s（ゲイツ）」に

三店、十七日に茨城県水戸市に開く水戸京成百貨店にレストラン「ラ・パティオレ」を開く。

ゲイツに出すのは「久留米らーめん鐵釜（てつがま）」などで、いずれも東京都や川崎市にある店舗。

当初はムジャキフーズが運営し、独立を希望する個人事業主に順次運営を委託する。

ラ・パティオレはグリル、ピザ、パスタに専属シェフを置き、お客とシェフが好みの焼き加減などを対話しながらオープンキッチンで調理する。価格はピザの「マルガリータ」が千円、パスタの「ペスカトーレロッソ」

が千六百円、「国産牛サーロイングリル」が千八百円などで、同社の店舗では高価格帯。